

事業シート(令和3年度決算)

14.子育て支援課.1

事業名	31100 女性保護事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現		
			項	1	社会福祉費		根拠計画				男女共同参画基本計画、人権施策推進指針、過疎地域持続的発展計画
			目	1	社会福祉総務費						
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2912								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 女性に関するあらゆる相談に応じ、必要な助言・指導および支援にかかる業務を行うことにより、女性の人権の擁護と男女平等の実現を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 女性相談員1名の配置 配偶者の暴力などの相談に対する助言・指導、女性相談センターとの連携 女性に関するさまざまな相談に対する助言・指導、他機関との連携
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R2		R3			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	390	264	410	410	244	△ 20
特定財源						
国費 (女性保護事業費 1/2)	24	24	24	24	24	0
県費						
その他						
一般財源	366	240	386	386	220	△ 20
個票枝番	主な事業内容					
DV予防啓発	275	250	265	265	244	△ 6
外国人に対する相談支援の充実			30	30	0	

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

(千円)

R4予算		実施計画額		500
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
367	375	375	△ 35	
24	24	24	0	
343	351	351	△ 35	
査定額	説明			
260				
20				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績・評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 女性相談員による相談業務(新規相談件数:45件) DV防止クリアファイルの配布(700枚)による啓発活動 DV防止啓発チラシの新聞折り込み(26,200枚)による啓発活動
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 相談内容が複雑化、多様化しているほか、DV防止の個々の意識の高まりや社会的風潮から、女性相談業務へのニーズは高い。 市民が安全な家庭生活を送るために、相談業務および女性保護に対する市民意識向上に努めている。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 多様化する相談業務に対し、総合相談窓口や法律相談窓口などの各種相談窓口や、各行政部門、学校、警察など関係機関の連携により、円滑な対応を目指す。 女性保護、DV防止など市民への啓発活動を一層進める。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

5.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 女性相談員による相談業務(新規相談件数:53件) DV防止クリアファイルの配布(500枚)による啓発活動 DV防止啓発チラシの新聞折り込み(25,800枚)による啓発活動
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 相談内容が複雑化、多様化しているほか、DV防止の個々の意識の高まりや社会的風潮から、女性相談業務へのニーズは高い。 市民が安全な家庭生活を送るために、相談業務および女性保護に対する市民意識向上に努めている。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 多様化する相談業務に対し、総合相談窓口や法律相談窓口などの各種相談窓口や、各行政部門、学校、警察など関係機関の連携により、円滑な対応を目指す。 女性保護、DV防止など市民への啓発活動を一層進める。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	女性保護相談に必要な経費を計上
---------------------	-----------------

財務部 査定の 考え方	積算内容を精査
市長査定 の考え方	財務部査定のとおりに

14.子育て支援課.1

31100

事業シート(令和3年度決算)

事業名	32100 放課後児童健全育成事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	市民および地域と行政が一体となって推進する協働のまちづくりにより、地域共助を強化し、地域全体で子どもや子育て世帯、障がい児(者)などを支えられる地域環境の整備を進めます。 気象条件に左右されない子どものための屋内型の遊び場を新規に確保します。
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実		
			項	2	児童福祉費		子どもにやさしいまちづくり計画、過疎地域持続的発展計画				
			目	1	児童福祉総務費		根拠計画				
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2934								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・放課後等、家庭に保護者のいない児童に対し、学習や遊びを通じて健全育成を図る。	概要	・特定非営利活動法人への運営委託による放課後児童クラブの開所 ・研修を受講した放課後児童支援員の処遇改善に対する助成
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R2		R3			増減 (b)-(a)
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)	
		183,733	149,897	172,800	180,428	155,941	6,044
特定財源	国費 (放課後児童健全育成事業費 1/3 等)	47,970	49,582	44,100	46,000	43,812	△ 5,770
	県費 (放課後児童健全育成事業費 1/3 等)	47,970	44,454	44,100	44,100	40,549	△ 3,905
	その他(放課後児童健全育成事業費(利用者負担金))	40,000	23,401	39,000	39,000	24,265	864
一般財源		47,793	32,460	45,600	51,328	47,315	14,855
個票枝番	主な事業内容						
	放課後児童クラブの開所・運営	166,885	136,254	157,800	157,000	134,426	△ 1,828
◎ 1	放課後児童支援員の処遇改善に対する助成	13,758	11,240	15,000	16,059	14,737	3,497

4.令和4年度予算編成(Action)

R4予算		実施計画額	188,800
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
167,800	166,800	166,800	△ 6,000
43,600	47,600	47,600	3,500
43,600	41,600	41,600	△ 2,500
37,000	35,500	35,500	△ 3,500
43,600	42,100	42,100	△ 3,500
査定額	説明		
145,000			
21,000			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・NPO法人への運営委託による放課後児童クラブを18教室において開所、1,091人が利用した。 ・放課後児童支援員の処遇改善に対する助成を行った。 ・新型コロナウイルス感染症対策のための学校一斉臨時休業(4月～5月)に伴う長期休業開設を実施した。
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・委託により、きめ細やかな放課後児童クラブの運営が行われており、家庭で保育できない児童に対して、学習や遊びを通じた健全育成を図ることができた。 ・新型コロナウイルス感染症による学校一斉臨時休業期間など、家庭の状況により、この事業を必要とする保護者のニーズに対応することができた。 ・放課後児童支援員等の処遇改善及び資質の向上が図られた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・「高山市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例」に基づき、子どもの健全育成と安全なクラブ運営を行う。

5.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・NPO法人への運営委託による放課後児童クラブを18教室において開所、1,069人が利用した。 ・放課後児童支援員の処遇改善に対する助成を行った。 ・新型コロナウイルス感染症対策のための学校における早帰りや地域別登校に伴う開設時間の変更等、柔軟な受け入れを行った。
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・委託により、きめ細やかな放課後児童クラブの運営が行われており、家庭で保育できない児童に対して、学習や遊びを通じた健全育成を図ることができた。 ・新型コロナウイルス感染症対策のための学校における早帰りや地域別登校など、家庭の状況により、この事業を必要とする保護者のニーズに対応することができた。 ・放課後児童支援員等の処遇改善及び資質の向上が図られた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・「高山市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例」に基づき、子どもの健全育成と安全なクラブ運営を行う。

担当課 予算要求 ポイント	・放課後児童クラブの開所及び放課後児童支援員の処遇改善に必要な経費を計上
---------------------	--------------------------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和3年度決算)

14.子育て支援課.3

事業名	32105 障がい児等体験学習事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実	
			項	2	児童福祉費	根拠計画	子どもにやさしいまちづくり計画			
			目	1	児童福祉総務費					
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2912							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・障がい等のある児童について、学校の長期休業中における居場所や余暇活動の場を提供することにより、対象児童の社会性を養うとともに、保護者の養育支援を行う。	概要	・学校の長期休業中に障がい児等を対象とした居場所づくりや余暇活動を実施できる団体への業務委託
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		R2		R3			(千円)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		1,200	480	1,200	1,200	1,140	660
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(障がい児等体験学習利用料)	50	11	50	50	30	19
一般財源		1,150	469	1,150	1,150	1,110	641
個票枝番	主な事業内容						
	障がい児等体験学習の委託	1,200	480	1,200	1,200	1,140	660

4.令和4年度予算編成(Action)

R4予算		実施計画額		0
要求額(d)	財務部査定額	市長査定額	増減(d)-(c)	
0			△ 1,200	
0			△ 50	
0			△ 1,150	
要求額	説明			
0				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・学校の長期休業(夏休み・冬休み・学年末)期間中に、障がい児等を対象とした体験教室を開催 開催日数:10日 参加延べ人数:65人 参加実人数:15人
評価等	・新型コロナウイルス感染症対策のため、計画日数25日に対して10日間の開催となった。 ・参加可能な障がいの状態にもよるが、各種メニューによる幅広い体験学習や事業実施中の親のレスパイト支援などに成果が上がっている。 ・障がいのある子どもたちとその保護者にとって、長期休業中の居場所づくり、社会性を育む体験の機会、養育支援に効果があった。
次年度以降の考え方(担当課)	・放課後等デイサービスなど福祉サービスの充実に伴い、利用希望者は減少している。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

5.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	・学校の長期休業(夏休み・冬休み・学年末)期間中に、障がい児等を対象とした体験教室を開催 開催日数:19日 参加延べ人数:169人 参加実人数:59人
評価等	・新型コロナウイルス感染症対策のため、計画日数20日に対して19日間の開催となった。 ・参加可能な障がいの状態にもよるが、各種メニューによる幅広い体験学習や事業実施中の親のレスパイト支援などに成果があった。 ・障がいのある子どもたちとその保護者にとって、長期休業中の居場所づくり、社会性を育む体験の機会、養育支援に効果があった。
次年度以降の考え方(担当課)	・放課後等デイサービスなど福祉サービスの充実に伴い、事業廃止。 <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input checked="" type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	障がい児福祉サービスの提供環境充実による事業廃止
---------------------	--------------------------

財務部 査定の 考え方	
市長査定 の考え方	

事業シート(令和3年度決算)

14.子育て支援課 4

事業名	32110 母子父子福祉推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実	
			項	2	児童福祉費		根拠計画		子どもにやさしいまちづくり計画、過疎地域持続的発展計画	
			目	1	児童福祉総務費					
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2912							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> ひとり親家庭に対する相談や指導、および援助を実施することにより、福祉の向上を図る。 ひとり親家庭の父母に資格取得を奨励し、就業の促進と雇用の安定を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 家庭児童相談室に母子・父子自立支援員(兼務)を配置 母子及び寡婦世帯などの福祉向上を目的に、母子寡婦福祉会に補助金を交付 母子父子家庭の就業支援を目的に、母子家庭等就業支援事業補助金を交付
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R2		R3				
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	3,606	845	2,696	2,353	1,276	431	
特定財源							
国費 (母子家庭等就業支援事業費 3/4)	1,641	206	1,440	1,440	992	786	
県費 (ひとり親家庭等日常生活支援事業費 3/4)	225	183	225	225	25	△ 158	
その他(ひとり親家庭等日常生活支援事業雑入)	100	0	100	100	1	1	
一般財源	1,640	456	931	588	258	△ 198	
個票枝番	主な事業内容						
	母子寡婦福祉会に対する助成	300	300	300	300	219	△ 81
	母子父子家庭の自立のための資格取得等に対する助成	2,250	280	1,340	0	0	△ 280
	ひとり親家庭等に対する訪問支援	1,000	244	1,000	1,000	34	△ 210

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

(千円)

R4予算		実施計画額		3,600
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
2,183	2,190	2,190	△ 506	
990	990	990	△ 450	
316	337	337	112	
8	50	50	△ 50	
869	813	813	△ 118	
査定額	説明			
300				
1,340				
500				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績・評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 母子・父子自立支援員が各種相談を受け、指導・援助などの自立支援を実施 新規相談件数:115件 母子寡婦福祉会に補助金を交付 母子家庭等就業支援事業補助金を交付 自立支援教育訓練給付金支給件数:2件 自立支援教育訓練給付金受給者就職率:100% ひとり親家庭日常生活支援 子育て支援 のべ30回 実人数 2名 生活支援 のべ1回 実人数 1名
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 対象はひとり親家庭に限られているが、相談事業も多く、就業支援の問い合わせもあり、ニーズは高い。 自立支援教育訓練給付金支給事業は、就業に結びついている事例が多く、その役割を果たしている。 日常生活支援は、ひとり親で子どもの世話が困難となった時に活用することで、親の就業や生活支援に有効であった。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 母子家庭就業支援事業については、該当者への個別通知、対象機関との連携などにより、一層の周知を図り、利用を促進して就業の支援を行う。 母子父子相談事業については、県ひとり親支援センターや県貸付制度など関係機関との連携強化により対応していく。 婚姻歴のないひとり親家庭に経済的な負担軽減を図るため、寡婦控除等のみなし適用により生活の安定を図っていく。 ひとり親家庭日常生活支援事業について、広く周知する。

5.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 母子・父子自立支援員が各種相談を受け、指導・援助などの自立支援を実施 新規相談件数:84件 母子寡婦福祉会に補助金を交付 母子家庭等就業支援事業補助金を交付 自立支援教育訓練給付金支給件数:0件 自立支援教育訓練給付金受給者就職率:- ひとり親家庭日常生活支援 子育て支援 のべ18回 実人数 1名 生活支援 のべ5回 実人数 2名
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 対象はひとり親家庭に限られているが、相談事業も多く、就業支援の問い合わせもあり、ニーズは高い。 自立支援教育訓練給付金支給事業は、R3年度は対象がなかったが、制度利用者は就業に結びついている事例が多く、その役割を果たしている。 日常生活支援は、ひとり親で子どもの世話が困難となった時に活用することで、親の就業や生活支援に有効であった。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 母子家庭就業支援事業については、該当者への個別通知、対象機関との連携などにより、一層の周知を図り、利用を促進して就業の支援を行う。 母子父子相談事業については、県ひとり親支援センターや県貸付制度など関係機関との連携強化により対応していく。 婚姻歴のないひとり親家庭に経済的な負担軽減を図るため、寡婦控除等のみなし適用により生活の安定を図っていく。 ひとり親家庭日常生活支援事業について、広く周知する。

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ひとり親家庭の自立に向けた支援等に必要な経費を計上 県母子・父子自立支援員協議会の脱会
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	積算内容を精査
-------------------	---------

市長査定 の考え方	財務部査定のとおり
--------------	-----------

14.子育て支援課 4

事業シート(令和3年度決算)

14.子育て支援課 5

事業名	32115 家庭児童相談室運営事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実	
			項	2	児童福祉費	根拠計画	子どもやさしいまちづくり計画、過疎地域持続的発展計画			
			目	1	児童福祉総務費					
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2912							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・児童の養育に関する相談や指導、および援助のほか、児童虐待の早期発見・早期対応、未然防止を図り、子どもの福祉向上を図る。	概要	・家庭児童相談員の配置による相談支援 ・保健、福祉、教育の各分野の専門スタッフを配置した途切れのない引き継ぎと発達支援
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

	R2	R3				
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
歳出事業費 (職員人件費を除く)	4,323	1,036	3,927	5,320	3,692	2,656
特定財源						
国費 (子ども・子育て支援交付金 1/3 地域子供の未来応援交付金 3/4)	1,200	133	500	1,437	1,437	1,304
県費 (養育支援訪問事業費 1/3、子ども食堂運営支援事業費 1/2、新型コロナウィルス感染拡大防止対策事業補助金10/10)	1,700	739	1,550	1,550	1,113	374
その他()						
一般財源	1,423	164	1,877	2,333	1,142	978
個票枝番	主な事業内容					
	297	136	327	327	169	33
	3,526	400	1,500	1,300	115	△ 285
◎ 1			2,100	2,443	2,158	2,158
	500	500				△ 500
◎ 2				1,250	1,250	1,250

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

(千円)

R4予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
7,432	7,430	7,430	3,503
332	333	333	△ 167
3,332	3,333	3,333	1,783
3,768	3,764	3,764	1,887
査定額	説明		
430			
1,000	養育支援が必要な家庭等に対する訪問支援		
6,000			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績・評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 家庭児童相談室に家庭児童相談員を配置した相談支援 新規相談件数:798件 個別ケース検討会議開催回数:32回、担当者会議開催回数:31回 養育支援訪問 育児・家事援助: 2世帯 のべ120回 専門的相談支援: 0回 新型コロナウイルス感染拡大防止対策補助金 1事業所に補助
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 相談内容は養護、養育、発達、障がいなど多岐多様にわたっており、市民のニーズは高い。 相談内容により女性相談や生活困窮窓口と緊密な連絡をとり、組織連携した取り組みをしている。 養育上、支援が必要な家庭に対し、母子健康包括支援センターと連携し、養育支援訪問を行うことで、子育て環境の安定を図った。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 幼稚園、保育園、小中学校や子ども相談センター、児童発達支援、児童養護施設など関係機関との連携を強化して、事案に対応していく。 子ども発達支援センターや母子健康包括支援センターなどの関係機関が連携し、妊娠前から自立するまで安心して子育てができる途切れのない支援の取り組みを推進する。 子ども居場所づくり、見守りのため、子ども食堂運営団体への助成のほか、外国人の相談時に通訳を利用できる新規事業をR3年度から実施する。 コロナ禍における課題への対応として、孤独感や育児負担を抱える保護者への支援について検討をすすめる。

5.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 家庭児童相談室に家庭児童相談員を配置した相談支援 新規相談件数:1,115件 個別ケース検討会議開催回数:16回、担当者会議開催回数:55回 養育支援訪問 育児・家事援助: 2世帯 のべ34回 専門的相談支援: 0回 子ども食堂等運営支援補助: 食堂1団体、配食2団体 コロナ禍における子ども子育て世帯社会的孤立等緊急対策: 相談件数 面談100件、SNS162件、電話13件、託児 150件
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 相談内容は養護、養育、発達、障がいなど多岐多様にわたっており、市民のニーズは高い。 相談内容により女性相談や生活困窮窓口と緊密な連絡をとり、組織連携した取り組みをしている。 養育上、支援が必要な家庭に対し、母子健康包括支援センターと連携し、養育支援訪問を行うことで、子育て環境の安定を図った。 孤独孤立対策、居場所づくりとして、コロナ禍でも利用しやすい相談や託児、子ども食堂等の運営支援など行い、子ども・子育て世帯の支援を図った。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 幼稚園、保育園、小中学校や子ども相談センター、児童発達支援、児童養護施設など関係機関との連携を強化して、事案に対応していく。 子ども発達支援センターや母子健康包括支援センターなどの関係機関が連携し、妊娠前から自立するまで安心して子育てができる途切れのない支援の取り組みを推進する。 子ども居場所づくり、見守りのため、子ども食堂運営団体への助成のほか、外国人の相談時に通訳を利用できる制度など実施し、子ども・子育て世帯の支援を図る。

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 子ども食堂の開設運営に対する支援に必要な経費を計上 県家庭相談員協議会からの脱会
財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

14.子育て支援課 5

32115

主要事業個票(令和3年度決算)

事業名	32115 家庭児童相談室運営事業費	区分	<input checked="" type="checkbox"/> R3新規	<input type="checkbox"/> R4新規	会計	1	一般会計	担当課	福祉部 子育て支援課
枝番・内容	1 子ども食堂の開設・運営に対する助成		<input type="checkbox"/> R3拡充	<input type="checkbox"/> R4拡充		款	3		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		2	児童福祉費	内線	2912
		<input type="checkbox"/>		目		1	児童福祉総務費	作成年月	R4.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・生活に困窮する世帯やひとり親家庭の子どもなど、支援を必要とする子ども等を対象に食事の提供を通じた居場所づくりを行い、健やかに育成される環境の整備を促進する	概要	・市内に子ども食堂を開設・運営し、支援を必要とする子どもが無料又は低額(実費相当)で利用できる居場所づくりを設置する団体へ補助を行う。
----	--	----	---

[参考] R2決算(Do・Check) R3.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] R3当初予算(Action) R3.3時点 (千円)

予算額	当初	2,100
主な経費	子ども食堂等の開設・運営に対する助成	
	対前年度増減額(当初予算)	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R3決算(Do・Check) R4.8時点 (千円)

予算額	当初	2,100
	繰越	0
	補正等	343
	最終	2,443
決算額		2,158
対前年度増減額(決算)		2,158

R4当初予算(Action) (千円)

予算額	査定額	6,000
主な経費	子ども食堂等の開設・運営に対する助成	
	対前年度増減額(当初予算)	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
<p>事業実績、評価等</p>	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

事業内容、スケジュール	
<p>[事業内容]</p> <p>主な条件 (1)市内に開設・運営 (2)支援を必要とする子どもが利用 (3)料金が無料又は低額(実費相当) (4)開始月からその年度末までの月数以上実施 (夏休み等を含む場合は8回以上実施)</p> <p>補助率 対象経費の1/2 対象年度 5年度 補助上限額 ①開設・拡充 1,500千円/1か所 ②既存の子ども食堂 300千円/1か所 ③年48回以上開催の場合600千円/1か所</p> <p>対象経費 報償費、旅費、消耗品費、燃料費、印刷製本費、光熱水費、賄材料費、役務費、保険料、委託料、使用料及び賃借料、備品購入費、補助金</p>	
<p>[スケジュール]</p> <p>R3.4 実施</p>	

事業実績、評価等	
<p>[事業実績]</p> <p>・補助団体 3団体(食堂 開設1、宅食 開設2) 子ども食堂実施回数 18回 子ども宅食実施回数 80回 利用子ども数 1,007名、利用保護者 974名</p> <p>[評価等]</p> <p>・子ども、子育て世帯の居場所としての利用や、支援が必要な家庭の食事の確保、見守りの機会として活用できた。 支援が必要な家庭に対する支援の社会資源として重要な役割を担っている。</p>	
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

事業内容、スケジュール	
<p>[事業内容]</p> <p>主な条件 (1)市内に開設・運営 (2)支援を必要とする子どもが利用 (3)料金が無料又は低額(実費相当) (4)開始月からその年度末までの月数以上実施 (夏休み等を含む場合は8回以上実施)</p> <p>補助率 対象経費の1/2 対象年度 5年度 補助上限額 ①開設・拡充 1,500千円/1か所 ②既存の子ども食堂 300千円/1か所 ③年48回以上開催の場合600千円/1か所</p> <p>対象経費 報償費、旅費、消耗品費、燃料費、印刷製本費、光熱水費、賄材料費、役務費、保険料、委託料、使用料及び賃借料、備品購入費、補助金</p>	
<p>[スケジュール]</p> <p>R4.4 実施</p>	

主要事業個票(令和3年度決算)

14.子育て支援課.7

事業名	32115 家庭児童相談室運営事業費	区分	<input checked="" type="checkbox"/> R3新規	<input type="checkbox"/> R4新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	福祉部 子育て支援課
枝番・内容	2 子ども子育て世帯社会的孤立防止事業		<input type="checkbox"/> R3拡充	<input type="checkbox"/> R4拡充		款	3	民生費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		2	児童福祉費	内線	2912	
		<input type="checkbox"/>		目		1	児童福祉総務費	作成年月	R4.8	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・コロナ禍における、子供の貧困や、孤独感、育児負担を抱える保護者に対し、緊急支援を行う。	概要	NPO法人などの団体に事業を委託し、SNSなどを活用した気軽に相談できるサービス、保育士・子育て支援員などによる家庭訪問、託児、学習支援などを実施し、必要に応じて専門機関による支援へつなぎ、支援の必要な家庭の支援を図る。
----	--	----	--

[参考] R2決算(Do・Check) R3.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] R3当初予算(Action) R3.3時点 (千円)

予算額	当初	0
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		0

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R3決算(Do・Check) R4.8時点 (千円)

予算額	当初	0
	繰越	0
	補正等	1,250
	最終	1,250
決算額		1,250
対前年度増減額(決算)		1,250

R4当初予算(Action) (千円)

予算額	査定額	0
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		0

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

事業内容、スケジュール	
[スケジュール]	R4.10 実施

事業実績、評価等	
[事業実績]	
<ul style="list-style-type: none"> 相談件数: 面談100件 SNS162件 電話13件 託児 : 150件 のべ 169名 	
[評価等]	
<ul style="list-style-type: none"> SNS相談などで気軽に相談できる機会を設けたことで、感染を心配せず相談する機会として活用できた。 託児利用について、保護者の外出機会となったり、レスパイトの機会とするなど、孤立・孤独対策として有効に活用された。 	
次年度以降の考え方(担当課)	単年度事業のため、廃止。同様の事業をファミリーサポート事業として新規継続 <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input checked="" type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

事業内容、スケジュール	

事業シート(令和3年度決算)

事業名	32120 児童遊園地管理事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実	
			項	2	児童福祉費		根拠計画		子どもにやさしいまちづくり計画、過疎地域持続的発展計画	
			目	1	児童福祉総務費					
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2934							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・児童遊園地を設置・管理運営することにより、児童の健全育成・健康増進を図る。	概要	・児童遊園6箇所(東・一本杉・北・松泰寺・王塚・きりう児童遊園(直営管理)、きりう児童遊園(指定管理))の管理運営 ・町内会設置児童遊園地の賠償責任保険加入
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		R2		R3			(千円)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		6,972	6,647	5,250	5,250	5,011	△ 1,636
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他()						
一般財源		6,972	6,647	5,250	5,250	5,011	△ 1,636
個票枝番	主な事業内容						
	児童遊園の管理運営(直営)	5,002	4,780	4,870	4,870	4,649	△ 131
	児童遊園の管理運営(指定管理)	70	61	70	70	61	0
	町内会設置児童遊園地の損害賠償責任保険加入	300	299	310	310	301	2
	児童遊園施設の整備	1,600	1,507				△ 1,507

4.令和4年度予算編成(Action)

		R4予算	実施計画額	5,200
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
7,620	6,760	6,760	1,510	
査定額	説明			
4,880				
70	きりう児童遊園			
310				
1,500				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績・評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・児童福祉法に基づく児童遊園6箇所(東・一本杉・北・松泰寺・王塚・きりう児童遊園)の適正な管理運営 ・町内会が管理する児童遊園地に対する賠償責任保険の加入促進(150件) ・児童遊園6箇所の遊具等修繕・撤去工事の実施
評価等	・児童遊園の適正な管理運営を行い安全に安心して遊ぶ場を提供することにより、児童の健全育成・健康増進を図ることができた。 ・遊具等の修繕・撤去工事により安全対策が図られた。
次年度以降の考え方(担当課)	・子どもたちの安全安心な遊び場、地域の交流の場として地域住民等と協力しつつ、適正な管理運営を行う。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

5.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	・児童福祉法に基づく児童遊園6箇所(東・一本杉・北・松泰寺・王塚・きりう児童遊園)の適正な管理運営 ・町内会が管理する児童遊園地に対する賠償責任保険の加入促進(150件)
評価等	・児童遊園の適正な管理運営を行い安全に安心して遊ぶ場を提供することにより、児童の健全育成・健康増進を図ることができた。
次年度以降の考え方(担当課)	・子どもたちの安全安心な遊び場、地域の交流の場として地域住民等と協力しつつ、適正な管理運営を行う。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・児童遊園の整備、管理運営に必要な経費を計上
---------------------	------------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和3年度決算)

事業名	32125 児童福祉施設整備費助成事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実	
			項	2	児童福祉費		根拠計画		子どもにやさしいまちづくり計画、過疎地域持続的発展計画	
			目	1	児童福祉総務費					
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2947							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 児童福祉施設等の施設整備等への助成を行い、安全な環境の確保と児童福祉の向上を支援する。 私立保育園の老朽化等に伴う建て替えや改修を促進し、安全で質の高い保育環境の維持・推進を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 社会福祉法人の施設整備等に対する助成 私立保育園の施設改修、新築に対する助成
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R2		R3				
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	14,767	14,767	74,348	74,348	63,592	48,825	
特定財源							
国費 (児童福祉施設整備事業費1/2)							
県費 ()							
その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)	800	800				△ 800	
一般財源	13,967	13,967	74,348	74,348	63,592	49,625	
個票枝番	主な事業内容						
	私立保育園の遊具整備等に対する助成	2,000	2,000	2,000	2,000	682	△ 1,318
◎ 1	母子生活支援施設整備に対する助成	12,767	12,767	72,348	74,348	62,910	50,143
	私立保育園の園舎整備等に対する助成						

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

(千円)

R4予算		実施計画額		-
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
260,525	260,525	260,525	186,177	
121,730	124,800	124,800	124,800	
		100,000	100,000	
138,795	135,725	35,725	△ 38,623	
査定額	説明			
2,000				
10,525	清和寮移転改築(R2~R4)			
248,000	たんぼほ保育園園舎整備			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 私立保育園の遊具整備に対する助成 私立保育園延べ保育児童数 23,887人 母子生活支援施設整備に対する助成 3市1村で負担割合を協議し、助成額を決定
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 私立保育園の遊具整備を支援することで、良好な保育環境の確保が図られた。 圏域自治体とともに母子生活支援施設整備に対する助成を行い、児童福祉の向上を図った。 (国県補助金は工事の進捗に合わせて3ヶ年に分割して交付されるため市の補助金も3ヶ年に分割して交付)
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 将来にわたって園児を安全かつ健やかに育てるための良好な保育環境を確保するため、老朽施設の計画的な改修・改築等に対し、継続した支援を行う。 母子生活支援施設の整備に対する助成を行う。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R2完了
- R3完了予定

5.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 私立保育園の園舎整備に対する助成 私立保育園延べ保育児童数 23,699人 母子生活支援施設整備に対する助成 3市1村で負担割合を協議し、助成額を決定
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 私立保育園の園舎整備を支援することで、良好な保育環境の確保が図られた。 圏域自治体とともに母子生活支援施設整備に対する助成を行い、児童福祉の向上を図った。 (国県補助金は工事の進捗に合わせて3ヶ年に分割して交付されるため市の補助金も3ヶ年に分割して交付)
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 将来にわたって園児を安全かつ健やかに育てるための良好な保育環境を確保するため、老朽施設の計画的な改修・改築等に対し、継続した支援を行う。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R3完了
- R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 私立保育園の園舎整備等に対する助成に必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> 積算内容を精査
市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 財務部査定のとおりに

主要事業個票(令和3年度決算)

事業名	32125 児童福祉施設整備費助成事業費	区分	<input type="checkbox"/> R3新規	<input type="checkbox"/> R4新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	福祉部 子育て支援課
枝番・内容	1 母子生活支援施設整備に対する助成		<input type="checkbox"/> R3拡充	<input type="checkbox"/> R4拡充		款	3	民生費		
		<input checked="" type="checkbox"/> その他重要事業		項		2	児童福祉費	内線	2912	
		<input type="checkbox"/>		目		1	児童福祉総務費	作成年月	R4.8	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・児童福祉施設等の施設整備等への助成を行い、安全な環境の確保と児童福祉の向上を支援する。	概要	・社会福祉法人の施設整備等に対する助成
----	--	----	---------------------

[参考] R2決算(Do・Check) R3.8時点 (千円)

予算額	当初	12,767
	繰越	
	補正等	
	最終	12,767
決算額		12,767
対前年度増減額(決算)		

[参考] R3当初予算(Action) R3.3時点 (千円)

予算額	当初	72,348
主な経費	母子生活支援施設整備に対する助成	
対前年度増減額(当初予算)		59,581

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R3決算(Do・Check) R4.8時点 (千円)

予算額	当初	72,348
	繰越	0
	補正等	0
	最終	72,348
決算額		63,592
対前年度増減額(決算)		50,825

R4当初予算(Action) (千円)

予算額	査定額	10,525
主な経費	母子生活支援施設整備に対する助成	
対前年度増減額(当初予算)		△ 61,823

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
・母子生活支援施設整備に対する助成 3市1村で負担割合を協議し、助成額を決定	
[評価等]	
・圏域自治体とともに母子生活支援施設整備に対する助成を行い、児童福祉の向上を図った。 (国県補助金は工事の進捗に合わせて3ヶ年に分割して交付されるため市の補助金も3ヶ年に分割して交付)	
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
・母子生活支援施設整備に対する助成 3市1村で負担割合を協議し、助成額を決定	
[スケジュール]	
R3.4 実施	

事業実績、評価等	
[事業実績]	
・母子生活支援施設整備に対する助成 3市1村で負担割合を協議し、助成額を決定	
[評価等]	
・圏域自治体とともに母子生活支援施設整備に対する助成を行い、児童福祉の向上を図った。 ・社会福祉法人より進捗の報告を受け、R3年度は主に新築工事に相当する部分の助成と、R2年度分の精算を行った。	
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
・母子生活支援施設整備に対する助成 3市1村で負担割合を協議し、助成額を決定	
[スケジュール]	
R4.4 実施	

事業シート(令和3年度決算)

事業名	32130 病児保育事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実	
			項	2	児童福祉費		根拠計画		子どもにやさしいまちづくり計画	
			目	1	児童福祉総務費					
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2946							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・病気等の児童を一時的に保育し、安心して働くことのできる環境の整備を図り、子育てと就労等の両立を支援する。	概要	・病気が回復しておらず、かつ、当面の症状に急変が認められない児童を専用の施設で一時的に保育する。
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		R2		R3		(千円)	
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		24,697	20,013	24,500	24,500	14,058	△ 5,955
特定財源	国費 (病児保育事業費 1/3)	7,100	6,500	7,100	7,100	5,397	△ 1,103
	県費 (病児保育事業費 1/3)	7,700	6,583	7,700	7,700	4,595	△ 1,988
	その他(病児保育利用料)	1,800	192	1,800	1,800	463	271
一般財源		8,097	6,738	7,900	7,900	3,603	△ 3,135
個票枝番	主な事業内容						
	病児保育の委託	24,500	19,816	24,500	24,456	14,014	△ 5,802

4.令和4年度予算編成(Action)

R4予算		実施計画額		24,500
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
20,200	20,200	20,200	△ 4,300	
6,000	6,000	6,000	△ 1,100	
6,400	6,400	6,400	△ 1,300	
1,300	1,300	1,300	△ 500	
6,500	6,500	6,500	△ 1,400	
査定額	説明			
20,200				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・病児保育利用児童数延べ250人
評価等	・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、緊急事態宣言時に病児の症状により受入れまでの経過観察期間を設けたり、受け入れ人数制限を実施したため、利用者数が減少した。 ・新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めながら、子育てと就労等の両立実現のため、有効に機能している。
次年度以降の考え方(担当課)	・病児保育事業の実施により、子育てと就労等の両立を支援するとともに、児童福祉の向上を図る。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

5.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	・病児保育利用児童数延べ528人
評価等	・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、病児の症状により受入れまでの経過観察期間を設けたり、受け入れ人数制限を実施したため、昨年度より利用者は増加したが当初見込みより減少した。 ・新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めながら、子育てと就労等の両立実現のため、有効に機能している。
次年度以降の考え方(担当課)	・病児保育事業の実施により、子育てと就労等の両立を支援するとともに、児童福祉の向上を図る。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・病児の受入れ体制の確保に必要な経費を計上
---------------------	-----------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和3年度決算)

事業名	32135 遺児激励金給付事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実	
			項	2	児童福祉費		根拠計画		子どもにやさしいまちづくり計画、過疎地域持続的発展計画	
			目	1	児童福祉総務費					
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2912							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・親などを亡くした遺児に対して、激励金、就職支度金を支給し、遺児の健やかな成長の一助とする。	概要	・病気や事故などによって親などを亡くした児童への激励金の支給
----	--	----	--------------------------------

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R2		R3			(千円)
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		7,000	5,280	7,000	4,550	4,335	△ 945
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(福祉健康基金繰入金)	1,000	0	1,000	1,000	0	
一般財源		6,000	5,280	6,000	3,550	4,335	△ 945
個票枝番	主な事業内容						
	遺児激励金等	6,000	5,280	6,000	3,550	4,335	△ 945
	交通・火災災害遺児激励金	1,000	0	1,000	1,000	0	

4.令和4年度予算編成(Action)

R4予算		実施計画額	7,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
6,050	6,000	6,000	△ 1,000
1,000	1,000	1,050	50
5,050	5,000	4,950	△ 1,050
査定額	説明		
5,000			
1,000			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・病気や事故などにより親などを亡くした遺児に対して、激励金、就職支度金を支給 遺児激励金支給件数:125件 交通・火災災害遺児激励金支給件数:0件 就職支度金支給件数:8件
評価等	・毎年の激励金、就職時の就職支度金の支給は、遺児の健全な成長に寄与している。
次年度以降の考え方(担当課)	・遺児の健やかな成長と福祉の増進を図る事業であり、継続して実施する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

5.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	・病気や事故などにより親などを亡くした遺児に対して、激励金、就職支度金を支給 遺児激励金支給件数:112件 交通・火災災害遺児激励金支給件数:0件 就職支度金支給件数:4件
評価等	・毎年の激励金、就職時の就職支度金の支給は、遺児の健全な成長に寄与している。
次年度以降の考え方(担当課)	・遺児の健やかな成長と福祉の増進を図る事業であり、継続して実施する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり
--------------	------------

事業シート(令和3年度決算)

事業名	32140 母子父子福祉センター運営事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実	
			項	2	児童福祉費		子どもにやさしいまちづくり計画			
			目	1	児童福祉総務費		根拠計画			
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2912							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・ひとり親家庭に対する相談・指導を行うとともに、生活の支援と福祉の増進を図る。	概要	・母子・父子福祉センターの設置運営(指定管理)
----	---	----	-------------------------

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		R2		R3			(千円)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		7,040	7,033	7,060	7,060	7,056	23
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他()						
一般財源		7,040	7,033	7,060	7,060	7,056	23
個票枝番	主な事業内容						
	母子・父子福祉センターの管理運営	7,040	7,033	7,060	7,060	7,056	23

4.令和4年度予算編成(Action)

R4予算		実施計画額		7,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
7,045	7,050	7,050	△ 10	
7,045	7,050	7,050	△ 10	
査定額	説明			
7,050	指定管理委託料			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・母子・父子福祉センターの運営(指定管理) 相談件数:79件 行事開催回数:6回
評価等	・ひとり親家庭への支援をすることで、子育て環境の整備、サービスの充実を図っている。 ・対象はひとり親家庭に限定されているが、ニーズは高い。
次年度以降の考え方(担当課)	・母子寡婦福祉会との連携強化、子どもへの支援事業など事業内容を多様化し、利用の拡大を図る。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

5.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	・母子・父子福祉センターの運営(指定管理) 相談件数:48件 行事開催回数:11回
評価等	・ひとり親家庭への支援をすることで、子育て環境の整備、サービスの充実を図っている。 ・対象はひとり親家庭に限定されているが、ニーズは高い。
次年度以降の考え方(担当課)	・母子寡婦福祉会との連携強化、子どもへの支援事業など事業内容を多様化し、利用の拡大を図る。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(令和3年度決算)

事業名	32145 母子保護事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実	
			項	2	児童福祉費		根拠計画		子どもにやさしいまちづくり計画	
			目	1	児童福祉総務費					
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2912							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・生活基盤の弱い母子の自立支援のため、母子生活支援施設への入所を委託する。	概要	・母子生活支援施設、および市外施設への入所委託
----	---------------------------------------	----	-------------------------

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R2		R3				
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	48,540	30,841	39,040	39,040	34,607	3,766	
特定財源							
国費 (母子生活支援施設費 1/2)	23,960	15,228	19,460	19,460	15,952	724	
県費 (母子生活支援施設費 1/4、身元保証人確保対策事業費 3/4)	12,510	7,614	9,760	9,760	7,990	376	
その他(母子生活支援施設費負担金・過年度収入)	80	81	80	80	285	204	
一般財源	11,990	7,918	9,740	9,740	10,380	2,462	
個票枝番	主な事業内容						
	母子生活支援施設の入所委託等	48,000	30,841	39,000	39,000	34,587	3,746
	施設等の退所に係る身元保証人の確保に対する支援	40	0	40	40	19	19

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

(千円)

R4予算		実施計画額		48,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
39,123	39,040	39,040	0	
19,418	19,460	19,460	0	
9,739	9,760	9,760	0	
246	80	80	0	
9,720	9,740	9,740	0	
査定額	説明			
39,000				
40				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 母子生活支援施設への入所措置 入所措置世帯数:6件 退所世帯数:3件 施設等の退所に係る身元保証人の確保に対する支援については、本年度対象者はなし。
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 児童福祉法に基づいた母子生活支援施設への入所措置であり、経済基盤の弱い母子世帯、およびDV被害を受けた母子世帯などへの保護と自立支援が必要である。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 母子世帯などの保護と自立を支援するため、継続して実施する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

5.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 母子生活支援施設への入所措置 入所措置世帯数:8件 退所世帯数:4件 施設等の退所に係る身元保証人の確保に対する支援:1件
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 児童福祉法に基づいた母子生活支援施設への入所措置であり、経済基盤の弱い母子世帯、およびDV被害を受けた母子世帯などへの保護と自立支援が必要である。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 母子世帯などの保護と自立を支援するため、継続して実施する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和3年度決算)

事業名	32150	子育て短期支援事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
				款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実	
				項	2	児童福祉費		根拠計画		子どもにやさしいまちづくり計画、過疎地域持続的発展計画	
				目	1	児童福祉総務費					
担当課	福祉部	子育て支援課	内線	2912							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 保護者の疾病などで一時的に養育困難となった場合の児童保護、および母子の緊急一時的な保護を行う。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 児童養護施設への委託 短期入所生活援助事業(ショートステイ)、夜間養護等事業(トワイライトステイ) 母子生活支援施設への委託 母子の緊急一時的な保護
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R2		R3				
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	543	543	300	506	357	△ 186	
特定財源							
国費 (子育て支援短期保護事業費 1/3)	133	50	100	100	84	34	
県費 (子育て支援短期保護事業費 1/3)	133	50	100	100	42	△ 8	
その他(利用者負担)	1	44	1	1	134	90	
一般財源	276	399	99	305	97	△ 302	
個票枝番	主な事業内容						
	子育て短期支援事業の委託	427	427	300	500	353	△ 74
	里親委託にかかる保険加入						

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

(千円)

R4予算		実施計画額		400
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
324	330	330	30	
83	100	100	0	
83	100	100	0	
1	1	1	0	
157	129	129	30	
査定額	説明			
300				
30				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績・評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 一時的に養育が困難になった場合の児童保護 短期入所生活援助等利用延日数:73日
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 保護者の病気など緊急一時的に養育ができなくなった場合の利用など必要性は高く、子育て支援の環境整備として効果があった。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 一時的に養育が困難になった児童の保護のため、継続して実施する。 預かりの場所として里親などを追加し、家庭的な環境でより利用しやすい制度とする。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

5.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 一時的に養育が困難になった場合の児童保護 短期入所生活援助等利用延日数:51日
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 保護者の病気など緊急一時的に養育ができなくなった場合の利用など必要性は高く、子育て支援の環境整備として効果があった。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 一時的に養育が困難になった児童の保護のため、継続して実施する。 預かりの場所として里親などを追加し、家庭的な環境でより利用しやすい制度とする。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 児童養護施設等へのショートステイ等に必要経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> 積算内容を精査
-------------------	---

市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 財務部査定のとおりに
--------------	--

事業シート(令和3年度決算)

事業名	32155 障がい児通所支援事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実	
			項	2	児童福祉費	根拠計画	子どもにやさしいまちづくり計画、過疎地域持続的発展計画			
			目	1	児童福祉総務費					
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2912							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・障がい児に対して療育訓練や相談支援を行うことで、児童の社会生活への適応を図る。	概要	・児童発達支援事業所における日常生活訓練などの療育、相談支援を行う。 ・事業利用者への自己負担助成の実施
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R2		R3				
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	386,727	355,598	396,270	427,569	422,225	66,627	
特定財源							
国費(障がい児通所支援給付費 1/2)	159,000	149,805	172,500	193,000	194,214	44,409	
県費(障がい児通所支援給付費 1/4)	79,500	85,323	86,250	96,500	97,050	11,727	
その他(障がい児通園事業雑入など)	11,612	4,117	10,064	10,064	11,625	7,508	
一般財源	136,615	116,353	127,456	128,005	119,336	2,983	
個票枝番	主な事業内容						
	直営児童発達支援施設の管理運営(いきいき広場など)	5,217	3,502	4,510	4,510	4,062	560
	早期集団指導の実施	4,190	4,184	4,190	4,190	4,184	0
	障がい児通所支援	318,000	309,671	345,000	376,199	384,576	74,905
	自立支援給付等利用者負担に対する助成	18,000	8,553	23,000	23,000	10,623	2,070
	障がい児通園等に対する助成	16,000	13,462	16,300	16,300	15,611	2,149
	保育士研修による療育支援体制の充実	1,460	1,338	1,410	1,396	1,291	△ 47
	事業所継続支援事業費補助金	22,000	13,263				△ 13,263

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

(千円)

R4予算		実施計画額	365,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
425,498	430,490	430,490	34,220
191,716	195,190	195,190	22,690
95,858	97,595	97,595	11,345
20,933	8,887	8,887	△ 1,177
116,991	128,818	128,818	1,362
査定額	説明		
3,750			
4,190	あゆみ学園		
390,380			
12,620			
16,300			
1,390			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績・評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 児童発達支援事業所などにおける日常生活訓練などの療育、相談支援 直営児童発達支援事業所延べ利用者数:3597人 あゆみ学園・第二あゆみ学園・児童障がい児総合支援事業所 延べ利用者数:6,883人 ゆりのこなど延べ利用者数:19,468人 事業利用者への自己負担助成の実施 保育園・幼稚園での支援を充実させるための保育士研修会の実施 専門療育スタッフ支援事業の支援件数:27件 保育園、幼稚園心理師訪問回数:41回 	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 支援を必要とする児童が増加傾向にあり、早期発見・早期支援のために、保健・福祉・教育の関係部門が一体的に連携して対応する行政組織体制を継続することが必要である。 地域療育の質を確保するために、ニーズに沿った高い専門性を備えた人材育成が必要である。 	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 保健・福祉・教育各分野の専門スタッフを配置した子ども発達支援センターが中心となり、妊娠前から自立するまでの子育て世帯への途切れのない支援の取り組みを推進する。 「どの子にもわかりやすい保育・教育(ユニバーサルな保育・教育)」、「集団でまとまりのある保育・教育(社会性の醸成)」が提供できるよう保育士や教員の研修機会を充実し、スキルの向上を図る。 	

5.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 児童発達支援事業所などにおける日常生活訓練などの療育、相談支援 直営児童発達支援事業所延べ利用者数:3,204人 あゆみ学園・第二あゆみ学園 延べ利用者数:6,575人 ゆりのこなど延べ利用者数:23,797人 事業利用者への自己負担助成の実施 保育園・幼稚園での支援を充実させるための保育士研修会の実施 専門療育スタッフ支援事業の支援件数:24件 保育園、幼稚園心理師訪問回数:38回 	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 支援を必要とする児童が増加傾向にあり、早期発見・早期支援のために、保健・福祉・教育の関係部門が一体的に連携して対応する行政組織体制を継続することが必要である。 地域療育の質を確保するために、ニーズに沿った高い専門性を備えた人材育成が必要である。 	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 保健・福祉・教育各分野の専門スタッフを配置した子ども発達支援センターが中心となり、妊娠前から自立するまでの子育て世帯への途切れのない支援の取り組みを推進する。 「どの子にもわかりやすい保育・教育(ユニバーサルな保育・教育)」、「集団でまとまりのある保育・教育(社会性の醸成)」が提供できるよう保育士や教員の研修機会を充実し、スキルの向上を図る。 	

担当課 予算要求 ポイント	・障がい児通所支援事業に必要な経費を計上
---------------------	----------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査 ・障がい児通所支援等について、事業課とのヒアリングに基づき必要な金額を追加
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和3年度決算)

事業名	32165 障がい児居宅支援事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実	
			項	2	児童福祉費		根拠計画		子どもにやさしいまちづくり計画、過疎地域持続的発展計画	
			目	1	児童福祉総務費					
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2912							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・障がい児への在宅生活での適切な養育の支援を行う。	概要	・障害者総合支援法による福祉サービスの給付、および利用者負担金の助成
----	---------------------------	----	------------------------------------

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R2		R3				
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	14,640	9,835	14,180	33,981	21,521	11,686	
特定財源							
国費 (自立支援給付費(障がい福祉サービス等 1/2))	5,800	333	6,000	11,000	178	△ 155	
県費 (自立支援給付費(障がい福祉サービス等 1/4))	2,900	167	3,000	5,500	89	△ 78	
その他()							
一般財源	5,940	9,335	5,180	17,481	21,254	11,919	
個票枝番	主な事業内容						
	障がい児居宅生活支援	11,600	8,366	12,000	30,559	18,520	10,154
	自立支援給付等利用者負担に対する助成	1,040	723	1,180	1,782	1,583	860
	医療行為を必要とする障がい児の訪問看護等に対する助成	2,000	746	1,000	1,640	1,418	672

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

(千円)

R4予算		実施計画額		14,600
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
22,075	28,100	28,100	13,920	
9,057	12,200	12,200	6,200	
4,528	6,100	6,100	3,100	
8,490	9,800	9,800	4,620	
査定額	説明			
24,400				
2,700				
1,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・短期入所利用延べ人数:73人 ・日中一時支援利用延べ人数:2,952人 ・看護支援利用延べ回数:59回
評価等	・障がい児が健やかに育つ環境づくりに効果があった。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい児が健やかに育つ環境づくりのため、継続して実施する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

5.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・短期入所利用延べ人数:40人 ・日中一時支援利用延べ人数:5,622人 ・看護支援利用延べ回数:80回
評価等	・障がい児が健やかに育つ環境づくりに効果があった。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい児が健やかに育つ環境づくりのため、継続して実施する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・障がい児居宅生活支援に必要な経費を計上
---------------------	----------------------

財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・積算内容を精査 ・障がい児居宅生活支援について、事業課とのヒアリングに基づき必要な金額を追加
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(令和3年度決算)

事業名	32170 つどいの広場運営事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	市民および地域と行政が一体となって推進する協働のまちづくりにより、地域共助を強化し、地域全体で子どもや子育て世帯、障がい児(者)などを支えられる地域環境の整備を進めます。 気象条件に左右されない子どものための屋内型の遊び場を新規に確保します。
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実		
			項	2	児童福祉費		根拠計画		子どもにやさしいまちづくり計画、過疎地域持続的発展計画		
			目	1	児童福祉総務費						
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2934								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・子育て中の親子が気軽に集える場所を設置することにより、子育ての不安感を緩和し、子どもが健やかに育つ環境の整備を図る。	概要	・つどいの広場の運営(直営10か所、委託2か所) ・子育てコーディネーターの配置
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		R2		R3			(千円)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		8,900	8,133	9,440	9,440	8,826	693
特定財源	国費(地域子育て支援拠点事業費 1/3)	2,290	2,290	2,470	2,470	2,470	180
	県費(地域子育て支援拠点事業費 1/3 等)	2,290	2,290	2,470	2,470	2,470	180
	その他()						
一般財源		4,320	3,553	4,500	4,500	3,886	333
個票枝番	主な事業内容						
	「かんかこかん」こどもひろば、チャイルドランドの運営	6,870	6,870	7,410	7,410	7,410	540
	丹生川こども館等(10か所)の運営	2,030	1,263	2,030	2,030	1,416	153

4.令和4年度予算編成(Action)

		R4予算		実施計画額		8,900
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)			
9,440	9,440	9,440	0			
2,470	2,470	2,470	0			
2,470	2,470	2,470	0			
4,500	4,500	4,500	0			
査定額	説明					
7,410						
2,030	子育てコーディネーター謝礼					

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・つどいの広場の設置(12か所)及び子育てコーディネーター(52人)の配置による悩み事や心配事などについて気軽に相談できる場を提供 利用者数20,614人
評価等	・保護者の情報交換や仲間づくりを促進するとともに、悩み事や心配事などの早期解決につながった。 ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のための緊急事態宣言を受けて、閉所等の対応を行ったため、利用者数が減少した。 ・孤立・孤独を深める家庭が出ないよう、感染防止に努めながら開設を継続する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	・気軽に子育てに関する相談、情報交換、仲間づくりができる場としてつどいの広場の充実を図る
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

5.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	・つどいの広場の設置(12か所)及び子育てコーディネーター(51人)の配置による悩み事や心配事などについて気軽に相談できる場を提供 利用者数18,485人
評価等	・保護者の情報交換や仲間づくりを促進するとともに、悩み事や心配事などの早期解決につながった。 ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、人数制限の対応を行ったことにより、利用者数が減少した。 ・孤立・孤独を深める家庭が出ないよう、感染防止に努めながら開設を継続する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	・気軽に子育てに関する相談、情報交換、仲間づくりができる場としてつどいの広場の充実を図る
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・つどいの広場の運営に必要な経費を計上
---------------------	---------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和3年度決算)

事業名	32180 子育て支援金給付事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実	
			項	2	児童福祉費		子どもにやさしいまちづくり計画、過疎地域持続的発展計画			
			目	1	児童福祉総務費		根拠計画			
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2946							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・子育て世帯に対し経済的な支援を行うことにより、子どもを産み安心して育てられる環境の整備を図る。	概要	・児童の扶養者に対して、申請に基づき、1子につき10万円を支給する。
----	--	----	------------------------------------

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R2		R3			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		84,000	69,900	70,000	70,000	53,800	△ 16,100
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他()						
一般財源		84,000	69,900	70,000	70,000	53,800	△ 16,100
個票枝番	主な事業内容						
	子育て支援金の給付	84,000	69,900	70,000	70,000	53,800	△ 16,100

4.令和4年度予算編成(Action)

R4予算		実施計画額	70,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
60,000	60,000	60,000	△ 10,000
60,000	60,000	60,000	△ 10,000
査定額	説明		
60,000			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・子育て支援金給付592人
評価等	・子育て支援金を支給し、子育て世帯に対し経済的な支援を実施することで、将来の高山市を担う児童の健全な育成が図られている。 ・支援金の支給が出生率の上昇につながっているとはいえない。 ・より効果的な子育て支援策について検討する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	・より効果的な子育て支援策について検討する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

5.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	・子育て支援金給付492人
評価等	・子育て支援金を支給し、子育て世帯に対し経済的な支援を実施することで、将来の高山市を担う児童の健全な育成が図られている。 ・支援金の支給が出生率の上昇につながっているとはいえない。 ・より効果的な子育て支援策について検討する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	・より効果的な子育て支援策について検討する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・子育て支援金の給付に必要な経費を計上
---------------------	---------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和3年度決算)

事業名	32190	子どもにやさしいまちづくり推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	市民および地域と行政が一体となって推進する協働のまちづくりにより、地域共助を強化し、地域全体で子どもや子育て世帯、障がい児(者)などを支えられる地域環境の整備を進めます。	
				款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実			
				項	2	児童福祉費		根拠計画		子どもにやさしいまちづくり計画、過疎地域持続的発展計画			
				目	1	児童福祉総務費							
担当課	福祉部	子育て支援課	内線	2946									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	子どもにやさしいまちづくり計画に基づき、子どもを産み育てやすい環境づくりを推進する。	概要	<ul style="list-style-type: none"> 子育て支援団体に対するリフレッシュ保育等事業費補助金の交付 子育て支援スタッフ研修会の開催 子育て便利帳の作成 サポートブックの作成 地域の子どもの遊び場や居場所づくりに対する助成
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標
「子どもが健やかに育つ環境が整っている」と感じている市民の割合	68.6%	64.9	↗

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R2		R3			(千円)
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		8,802	7,267	7,160	10,451	8,963	1,696
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他()						
一般財源		8,802	7,267	7,160	10,451	8,963	1,696
個票枝番	主な事業内容						
	子育てサークルが行う保育サービス等に対する助成	1,600	726	1,200	1,200	641	△ 85
	サポートブックの配付	500	319	500	500	514	195
	子どもにやさしいまちづくり推進委員会	154	108	154	154	0	△ 108
	町内会等が行う児童遊園地整備に対する助成	4,242	4,603	3,000	6,291	6,611	2,008

4.令和4年度予算編成(Action)

R4予算		実施計画額		7,450
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
6,780	6,776	6,776	△ 384	
6,780	6,776	6,776	△ 384	
査定額	説明			
1,200				
500				
154				
3,000				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績・評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 子育て支援団体に対する子育てリフレッシュ保育等事業費補助金の交付 11団体 児童遊園の遊具等の整備など子どもの遊び場や居場所づくりに対する助成 12件 子育て支援スタッフ研修の開催 7回 子育て便利帳等の作成 サポートブックの配付 1,141冊
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 町内会等で管理する児童遊園の老朽化した遊具等の更新や修繕、撤去が促進されたことで、子どもたちの安全を確保することができた。 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、子育て支援団体によるイベント等やスタッフ研修を中止したことにより、実績が減少した。 子どもの成長段階に応じて妊娠期から子どもが自立するまでの途切れのない子ども・子育て支援施策の総合的・計画的な推進体制を整えていく必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 子育て支援団体への助成などにより、地域が主体的に子育てに参加できる体制の充実を図る。 子どもにやさしいまちづくりの推進を図る。

5.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 子育て支援団体に対する子育てリフレッシュ保育等事業費補助金の交付 9団体 児童遊園の遊具等の整備など子どもの遊び場や居場所づくりに対する助成 14件 子育て支援スタッフ研修の開催 7回 子育て便利帳等の作成 サポートブックの配付 632冊
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 町内会等で管理する児童遊園の老朽化した遊具等の更新や修繕、撤去が促進されたことで、子どもたちの安全を確保することができた。 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、子育て支援団体によるイベント等やスタッフ研修を中止したことにより、実績が減少した。 子どもの成長段階に応じて妊娠期から子どもが自立するまでの途切れのない子ども・子育て支援施策の総合的・計画的な推進体制を整えていく必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 子育て支援団体への助成などにより、地域が主体的に子育てに参加できる体制の充実を図る。 子どもにやさしいまちづくりの推進を図る。

担当課 予算要求 ポイント	子育てスタッフ研修や各種助成事業に必要な経費を計上
---------------------	---------------------------

財務部 査定の 考え方	積算内容を精査
市長査定 の考え方	財務部査定のとおりに

事業シート(令和3年度決算)

事業名	32195 夜間保育事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実	
			項	2	児童福祉費		根拠計画		子どもにやさしいまちづくり計画	
			目	1	児童福祉総務費					
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2947							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・安心して子どもを預けられる環境を整備することにより、勤労者の多様な労働を支援するとともに市内の事業所等の労働力確保を促進する。	概要	・高山市総合福祉センター内で業務委託により開設
----	--	----	-------------------------

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		R2		R3			(千円)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		16,400	15,869	16,400	16,400	16,400	531
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(夜間保育利用料、飛騨高山ふるさと基金繰入金)	2,200	632	2,000	2,000	591	△ 41
一般財源		14,200	15,237	14,400	14,400	15,809	572
個票枝番	主な事業内容						
	夜間保育の委託	16,400	15,869	16,400	16,400	16,400	531

4.令和4年度予算編成(Action)

R4予算		実施計画額		0
要求額(d)	財務部査定額	市長査定額	増減(d)-(c)	
0			△ 16,400	
0			△ 2,000	
0			△ 14,400	
要求額	説明			
0				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・利用延べ人数 444人
評価等	・利用者が固定化しているため、今まで以上に事業を周知し、利用促進を図る必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定 <p>・より効果的な手法について検討する。</p>

5.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	・利用延べ人数 601人
評価等	・子育て世帯が託児や相談支援を気軽に受けられるファミリーサポート事業を実施することで、より多くの方が利用できる環境を整えることができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input checked="" type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定 <p>・ファミリーサポート事業に統合するため令和3年度で事業終了</p>

担当課 予算要求 ポイント	・ファミリーサポート事業に整理統合のため事業終了
---------------------	--------------------------

財務部 査定の 考え方	
市長査定 の考え方	

事業シート(令和3年度決算)

事業名	32200 保育施設等給付事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実	
			項	2	児童福祉費		根拠計画		子どもにやさしいまちづくり計画、過疎地域持続的発展計画	
			目	2	児童保育費					
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2947							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・保護者の就労等により保育が必要な児童を安全に保育し、健やかな成長を図ることにより子育て世帯への支援を行う。	概要	・市内の私立保育園(16園)をはじめとする特定教育・保育施設や特定地域型保育事業に対して、国の公定価格に基づき、施設の規模や児童の年齢、事業内容に応じた委託料(負担金)により委託等を実施する。
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標
「子どもが健やかに育つ環境が整っている」と感じている市民の割合	68.6%	64.9	↗

2.事業の実施結果等(Do)

		R2		R3			(千円)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		1,992,000	1,922,072	2,005,800	2,006,462	1,890,560	△ 31,512
特定財源	国費(保育所費(私立)1/2)	888,500	891,141	909,750	909,750	873,578	△ 17,563
	県費(保育所費(私立)1/4等)	399,750	386,516	396,900	396,900	375,313	△ 11,203
	その他(保護者負担金等)	104,300	106,214	105,200	105,200	115,586	9,372
一般財源		599,450	538,201	593,950	594,612	526,083	△ 12,118
個票枝番	主な事業内容						
	特定教育・保育施設(市内私立保育園)の委託	1,960,772	1,892,921	1,978,000	1,977,250	1,858,453	△ 34,468
	特定教育・保育施設(市外私立保育園)の委託	5,428	5,428	2,200	2,200	5,095	△ 333
	特定地域型保育事業(小規模保育等)負担金	25,800	23,723	25,600	26,262	26,262	2,539

4.令和4年度予算編成(Action)

		R4予算		実施計画額		1,989,500
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)			
1,987,600	1,987,600	1,987,600	△ 18,200			
910,217	910,200	910,200	450			
388,378	388,300	388,300	△ 8,600			
103,900	103,900	103,900	△ 1,300			
585,105	585,200	585,200	△ 8,750			
査定額	説明					
1,960,000	園児数の減					
2,200						
25,400						

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績・評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 特定教育・保育施設や特定地域型保育事業に対して、国の公定価格に基づき、施設の規模や児童の年齢、事業内容に応じた委託料(負担金)を支払う。 私立(認可)保育園数 16園 私立保育園延べ保育児童数 23,887人 新型コロナウイルス感染症の影響により臨時休園等:4月13日～5月31日(就労等で保育が必要な園児は受入れを行った)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 多様な保育ニーズに対して安全な保育の提供ができた。 感染症対策を徹底し保育を実施することができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 今後も保育園児数の動向や保育ニーズを把握するとともに保育士確保に努め、ニーズに対応できるよう取り組む。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R2完了
- R3完了予定

5.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 特定教育・保育施設や特定地域型保育事業に対して、国の公定価格に基づき、施設の規模や児童の年齢、事業内容に応じた委託料(負担金)を支払う。 私立(認可)保育園数 16園 私立保育園延べ保育児童数 23,699人
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 多様な保育ニーズに対して安全な保育の提供ができた。 感染症対策を徹底し保育を実施することができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 今後も保育園児数の動向や保育ニーズを把握するとともに保育士確保に努め、ニーズに対応できるよう取り組む。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R3完了
- R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和3年度決算)

事業名	32210 私立保育所運営費等助成事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実	
			項	2	児童福祉費	根拠計画	子どもにやさしいまちづくり計画、過疎地域持続的発展計画			
			目	2	児童保育費					
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2947							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・保育園を運営する社会福祉法人の運営基盤の強化を図る。	概要	・私立保育所の運営費等に対する助成 ・感染症対策のための備品購入等に対する助成
----	-----------------------------	----	--

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R2		R3				
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	76,880	67,738	64,780	76,880	75,268	7,530	
特定財源							
国費 (保育対策事業総合支援事業 1/2)	7,000	7,000	4,150	12,750	12,294	5,294	
県費 (保育補助者雇上事業費 7/8)	22,550	19,329	13,825	13,825	17,617	△ 1,712	
その他()							
一般財源	47,330	41,409	46,805	50,305	45,357	3,948	
個票枝番	主な事業内容						
	私立保育所の運営等に対する助成	5,864	5,769	6,180	6,160	5,646	△ 123
	民間社会福祉事業従事者共済負担に対する助成	23,500	21,782	23,500	23,500	22,305	523
	保育補助者の配置に対する助成	11,200	9,757	15,800	19,300	20,138	10,381
	私立保育所に対する副食費に係る市独自軽減分の助成	12,000	9,497	11,000	11,000	10,922	1,425
◎ 1	感染症対策のための備品購入等に対する助成	24,000	20,617	8,300	8,300	8,093	△ 12,524
	私立保育所の多機能化(ICT化)に対する助成						
	保育士の処遇改善に対する助成			8,600	8,144	8,144	

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

(千円)

R4予算		実施計画額	73,500
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
74,426	106,110	106,110	41,330
4,650	36,150	36,150	32,000
20,620	20,620	20,620	6,795
49,156	49,340	49,340	2,535
査定額	説明		
6,060			
24,900			
23,600			
11,000			
8,300			
750			
31,500			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績・評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・4月1日の入園児数に応じ、運営費を助成 私立(認可)保育園数 16園 私立保育園延べ保育児童数 23,887人 私立保育園保育士数 351人 ・私立保育所職員の共済掛金(退職積立)の事業主負担を助成 ・保育補助者の雇用経費に対する助成 ・幼児教育無償化に伴い第3子以降の副食費を助成 ・新型コロナウイルス感染症対策(備品等の購入や施設改修など)への助成
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・法人の運営基盤の強化が図られ、安定的な保育サービスの提供ができた。 ・新型コロナウイルス感染症対策の支援を実施することができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

5.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・4月1日の入園児数に応じ、運営費を助成 私立(認可)保育園数 16園 私立保育園延べ保育児童数 23,699人 私立保育園保育士数 333人 ・私立保育所職員の共済掛金(退職積立)の事業主負担を助成 ・保育補助者の雇用経費に対する助成 ・幼児教育無償化に伴い第3子以降の副食費を助成 ・新型コロナウイルス感染症対策(備品等の購入や施設改修など)への助成 ・保育士等の処遇改善に対する助成
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・法人の運営基盤の強化が図られ、安定的な保育サービスの提供ができた。 ・新型コロナウイルス感染症対策の支援を実施することができた。 ・保育士等の処遇改善の支援を実施することができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・私立保育所の多機能化や保育士の資格取得に対する助成に必要な経費を計上
---------------------	-------------------------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

主要事業個票(令和3年度決算)

事業名	32210 私立保育所運営費等助成事業費	区分	<input checked="" type="checkbox"/> R3新規	<input type="checkbox"/> R4新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	福祉部 子育て支援課
枝番・内容	1 感染症対策のための備品購入等に対する助成		<input type="checkbox"/> R3拡充	<input type="checkbox"/> R4拡充		款	3	民生費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		2	児童福祉費	内線	2947	
		<input type="checkbox"/>		目		2	児童保育費	作成年月	R4.8	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・新型コロナウイルス感染症対策の底上げをしつつ、継続的なサービス提供が可能となるよう継続的に支援を行う。	概要	・マスクや消毒液の衛生用品や感染防止のための備品等購入に対する支援
----	--	----	-----------------------------------

[参考] R2決算(Do・Check) R3.8時点 (千円)

予算額	当初	0
	繰越	0
	補正等	24,000
	最終	24,000
決算額		20,617
対前年度増減額(決算)		19,221

[参考] R3当初予算(Action) R3.3時点 (千円)

予算額	当初	8,300
主な経費	・マスクや消毒液の衛生用品や感染防止のための備品など	
	対前年度増減額(当初予算)	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R3決算(Do・Check) R4.8時点 (千円)

予算額	当初	8,300
	繰越	0
	補正等	0
	最終	8,300
決算額		8,093
対前年度増減額(決算)		△ 12,524

R4当初予算(Action) (千円)

予算額	査定額	8,300
主な経費	・マスクや消毒液の衛生用品や感染防止のための備品など	
	対前年度増減額(当初予算)	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	・マスクや消毒液などの購入に対して補助 15保育園
[評価等]	・各保育園における新型コロナウイルス感染症対策に対して支援を行うことで安全な保育環境の提供ができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	・マスクや消毒液などの購入に対して補助 16保育園 1施設
[スケジュール]	R3.4 実施

事業実績、評価等	
[事業実績]	・マスクや消毒液などの購入に対して補助 16保育園 1施設
[評価等]	・各保育園における新型コロナウイルス感染症対策に対して支援を行うことで安全な保育環境の提供ができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	・マスクや消毒液などの購入に対して補助(国庫1/2) 500千円×16園、300千円×1園
[スケジュール]	R4.4 実施

事業シート(令和3年度決算)

事業名	32220 私立保育所保育サービス支援事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実		
			項	2	児童福祉費		根拠計画				子どもにやさしいまちづくり計画、過疎地域持続的発展計画
			目	2	児童保育費						
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2947								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・保護者の就労形態の変化に伴う保育ニーズの多様化に対応し、保育サービスの充実を図る。	概要	・私立保育園等における長時間保育や障がい児保育、一時保育、年度途中の低年齢児受入の実施に必要な人件費に対する助成
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R2		R3				
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	165,924	148,583	179,048	174,886	155,784	7,201	
特定財源							
国費 (延長保育事業費 1/3、一時保育事業費 1/3)	14,626	16,743	17,426	17,426	17,785	1,042	
県費 (延長保育事業費 1/3、一時保育事業費 1/3 等)	25,698	24,121	28,498	28,498	28,323	4,202	
その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)	100	100	0	0	0	△ 100	
一般財源	125,500	107,619	133,124	128,962	109,676	2,057	
個票枝番	主な事業内容						
	延長保育に対する助成	24,080	23,120	24,704	24,704	24,232	1,112
	低年齢児保育に対する助成	21,099	15,812	22,144	17,982	12,395	△ 3,417
◎ 1	障がい児保育に対する助成	88,000	72,469	94,000	94,000	83,039	10,570
	一時保育に対する助成	22,800	28,817	30,200	30,200	28,870	53
	給食の食物アレルギー対策に対する助成	8,900	7,320	8,000	7,472	6,720	△ 600

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

(千円)

R4予算		実施計画額	165,700
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
178,016	178,384	178,384	△ 664
18,376	18,376	18,376	950
29,448	29,448	29,448	950
130,192	130,560	130,560	△ 2,564
査定額	説明		
26,640	国基準単価の増		
22,144			
91,000			
31,100	国基準単価の増		
7,500			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績・評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・延長保育事業に対する助成 延べ利用人数 2,316人 ・低年齢児保育事業に対する助成 ・障がい児保育事業に対する助成 ・一時保育事業補助金に対する助成 延べ利用人数 3,075人 ・食物アレルギー対策に対する助成 延べ利用人数 2,159人
評価等	・私立保育園の事業運営に対する助成を行うことにより、市民のニーズに応じた保育サービスの提供が行われた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

5.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・延長保育事業に対する助成 延べ利用人数 2,496人 ・低年齢児保育事業に対する助成 ・障がい児保育事業に対する助成 ・一時保育事業補助金に対する助成 延べ利用人数 3,050人 ・食物アレルギー対策に対する助成 延べ利用人数 2,215人
評価等	・私立保育園の事業運営に対する助成を行うことにより、市民のニーズに応じた保育サービスの提供が行われた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

担当課 予算要求ポイント	
--------------	--

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

主要事業個票(令和3年度決算)

事業名	32220 私立保育所保育サービス支援事業費	区分	<input type="checkbox"/> R3新規	<input type="checkbox"/> R4新規	会計	1	一般会計	担当課	福祉部 子育て支援課
枝番・内容	1 障がい児保育に対する助成		<input checked="" type="checkbox"/> R3拡充	<input type="checkbox"/> R4拡充		款	3		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		2	児童福祉費	内線	2947
		<input type="checkbox"/>		目		2	児童保育費	作成年月	R4.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・保育を必要とする障がい児を受け入れるための体制づくりへの支援を行う	概要	・1対1の加配を必要とする場合の補助単価を新たに設ける
----	------------------------------------	----	-----------------------------

[参考] R2決算(Do・Check) R3.8時点 (千円)

予算額	当初	88,000
	繰越	
	補正等	
	最終	88,000
決算額		72,469
対前年度増減額(決算)		3,288

[参考] R3当初予算(Action) R3.3時点 (千円)

予算額	当初	94,000
主な経費	・加配保育士の人件費	
	対前年度増減額(当初予算)	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R3決算(Do・Check) R4.8時点 (千円)

予算額	当初	94,000
	繰越	0
	補正等	0
	最終	94,000
決算額		83,039
対前年度増減額(決算)		10,570

R4当初予算(Action) (千円)

予算額	査定額	91,000
主な経費	・加配保育士の人件費	
	対前年度増減額(当初予算)	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	<ul style="list-style-type: none"> 各保育園における障がい児の受入について加配保育士への補助 16保育園 2,207人
[評価等]	<ul style="list-style-type: none"> 受入に必要な体制を整備することができたとの評価を得ている一方で、1対1の加配が必要な場合への支援の要望がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	<ul style="list-style-type: none"> 各保育園における障がい児の受入について加配保育士への補助 これまでの加配保育士の補助基準は、複数の障がい児に対して保育士1名の積算であったものに、1対1の加配保育士の補助基準を新たに設ける I 特別児童扶養手当支給対象児童 70千円(月一人あたり) II 療育手帳等の交付を受けた児童 47千円(月一人あたり) III 特に認める児童 31千円(月一人あたり) (追加) 重度 特別児童扶養手当支給対象児童(1対1加配) 140千円(月一人あたり)
[スケジュール]	R3.4 実施

事業実績、評価等	
[事業実績]	<ul style="list-style-type: none"> 各保育園における障がい児の受入について加配保育士への補助 16保育園 2,133人 そのうち重度対象:6人(実人数)
[評価等]	<ul style="list-style-type: none"> 受入に必要な体制を整備することができたとの評価を得ている。財政的な支援に加え、受入れに関するスタッフ支援を行う。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・受入れに必要な支援として継続する。 ・財政的な支援に加え、受入れに必要なスキルについてもスタッフ支援としてを行う。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	<ul style="list-style-type: none"> 各保育園における障がい児の受入について加配保育士への補助 重度 特別児童扶養手当支給対象児童(1対1加配) 140千円(月一人あたり) I 特別児童扶養手当支給対象児童 70千円(月一人あたり) II 療育手帳等の交付を受けた児童 47千円(月一人あたり) III 特に認める児童 31千円(月一人あたり)
[スケジュール]	R4.4 実施

事業シート(令和3年度決算)

事業名	32300 公立保育園運営事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	・社会福祉の充実を目指し、サポーターやボランティアの育成、潜在的保育士・看護師(結婚などで家庭に入っている有資格者)の登録制度などを進めます。	
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実			
			項	2	児童福祉費		根拠計画		子どもにやさしいまちづくり計画			
			目	3	保育園費							
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2947									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・保護者の就労等により保育が必要な児童を安全に保育し、健やかな成長を図る。	概要	<ul style="list-style-type: none"> 公立保育園(へき地保育所を含む)9園の運営 必要な保育士を配置し、自園での給食提供を行い、保育園として子育て世帯への支援を行う。 老朽化した保育園の安全確保のための改修、保育・給食備品の更新など 感染症対策のための備品購入等
----	---------------------------------------	----	---

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標
「子どもが健やかに育つ環境が整っている」と感じている市民の割合	68.6%	64.9	↗

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R2		R3			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		118,550	94,557	103,361	103,331	94,214	△ 343
特定財源	国費(一時保育事業費 1/3、保育対策総合支援事業費 1/2)	7,894	9,491	6,013	6,013	8,158	△ 1,333
	県費(一時保育事業費 1/3、第3子以降保育料無償化事業費 1/2)	8,744	10,319	4,598	4,598	7,081	△ 3,238
	その他(保護者負担金 等)	64,318	44,772	57,092	57,092	47,997	3,225
一般財源		37,594	29,975	35,658	35,628	30,978	1,003
個票枝番	主な事業内容						
	公立保育園の管理運営	104,810	81,887	94,721	94,721	84,587	2,700
	公立保育園施設の整備工事	5,400	5,087	1,400	1,400	994	△ 4,093
	備品の購入	7,200	7,065	3,500	3,500	4,850	△ 2,215
	保育士確保プロモーション	1,140	518	140	140	143	△ 375
◎ 1	感染症対策のための備品購入等			3,600	3,600	3,640	3,640
	ICT化の推進						

4.令和4年度予算編成(Action)

R4予算		実施計画額		122,550
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
134,070	145,016	159,686	56,325	
6,066	6,026	9,526	3,513	
5,651	7,291	7,291	2,693	
59,292	55,690	91,690	34,598	
63,061	76,009	51,179	15,521	
査定額	説明			
93,496				
42,500				
3,000				
140				
3,600				
16,950	保育支援システム、午睡チェックセンサーの導入			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績・評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 公立保育園(9園)の運営 公立保育園延べ保育児童数 5,672人 保育士確保の取組み 保育PR動画の作成 新型コロナウイルス感染症の影響により臨時休園等:4月13日~5月31日 (就労等で保育が必要な園児は受入れを行った) 感染症対策のための備品等の購入、手洗い場の改修
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 多様な保育ニーズに対応しながら、安心して利用できる保育の提供ができています。 感染症対策を徹底し保育を実施することができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 多様な保育ニーズに対応するため保育士の確保に取り組む。 感染症対策の徹底を継続する。

5.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 公立保育園(9園)の運営 公立保育園延べ保育児童数 5,358人 保育士確保の取組み 保育の仕事体験会の開催 感染症対策のための備品等の購入
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 多様な保育ニーズに対応しながら、安心して利用できる保育の提供ができています。 感染症対策を徹底し保育を実施することができた。 中高生を対象に保育の仕事体験会を開催し、保育の魅力を伝えることができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 多様な保育ニーズに対応するため保育士の確保に取り組む。 感染症対策の徹底を継続する。

担当課 予算要求 ポイント	・公立保育園の整備に必要な経費を計上
---------------------	--------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査 ・公立保育園施設の整備工事について、事業課とのヒアリングに基づき必要な金額を追加
-------------------	--

市長査定 の考え方	・保育支援システムの導入にかかる経費を追加
--------------	-----------------------

主要事業個票(令和3年度決算)

事業名	32300 公立保育園運営事業費	区分	<input checked="" type="checkbox"/> R3新規	<input type="checkbox"/> R4新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	福祉部 子育て支援課
枝番・内容	1 感染症対策のための備品購入等		<input type="checkbox"/> R3拡充	<input type="checkbox"/> R4拡充		款	3	民生費		
			<input type="checkbox"/> その他重要事業	項		2	児童福祉費	内線	2947	
			<input type="checkbox"/>	目		3	保育園費	作成年月	R4.8	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・新型コロナウイルス感染症対策の徹底	概要	・新型コロナウイルス感染症対策として、遠足等バスの増台や備品等購入を行う。
----	--------------------	----	---------------------------------------

[参考] R2決算(Do・Check) R3.8時点 (千円)

予算額	当初	0
	繰越	0
	補正等	11,700
	最終	11,700
決算額		10,955
対前年度増減額(決算)		10,955

[参考] R3当初予算(Action) R3.3時点 (千円)

予算額	当初	3,600
主な経費	・自動車借上料 ・備品購入費等	
	対前年度増減額(当初予算)	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R3決算(Do・Check) R4.8時点 (千円)

予算額	当初	3,600
	繰越	0
	補正等	0
	最終	3,600
決算額		3,640
対前年度増減額(決算)		△ 7,315

R4当初予算(Action) (千円)

予算額	査定額	3,600
主な経費	・自動車借上料 ・備品購入費等	
	対前年度増減額(当初予算)	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	・公立保育園8園において、コロナウイルス感染症対策として備品や消耗品を購入
[評価等]	・感染対策を実施しながら保育園の運営を行うことができた。
次年度以降の考え方(担当課)	・新型コロナウイルス感染症対策として継続して実施する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	・遠足等バスの増や密対策のための備品購入(国庫1/2) 自動車借上料 75×8園=600 備品購入費 325×4園、425×4園=3,000
[スケジュール]	R3.4 実施

事業実績、評価等	
[事業実績]	・公立保育園8園において、コロナウイルス感染症対策として備品や消耗品を購入
[評価等]	・感染対策を実施しながら保育園の運営を行うことができた。
次年度以降の考え方(担当課)	・新型コロナウイルス感染症対策として継続して実施する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	・遠足等バスの増や密対策のための備品購入(国庫1/2) 自動車借上料 75×8園=600 備品購入費 325×4園、425×4園=3,000
[スケジュール]	R4.4 実施

事業シート(令和3年度決算)

事業名	32310 休日保育事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実	
			項	2	児童福祉費		根拠計画		子どもにやさしいまちづくり計画	
			目	3	保育園費					
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2947							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・保護者の就労形態の多様化に伴い、休日でも安心して子どもを預けることができる環境を整える。	概要	・公立保育園(岡本保育園)での休日保育の実施
----	---	----	------------------------

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		R2		R3			(千円)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		70	70	70	70	70	0
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他()						
一般財源		70	70	70	70	70	0
個票枝番	主な事業内容						
	休日保育の実施	70	70	70	70	70	0

4.令和4年度予算編成(Action)

R4予算		実施計画額		100
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
70	70	70	0	
査定額	説明			
70				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・日曜・祝祭日における保育の実施 岡本保育園 7:30~18:30 休日保育延べ利用人数 654人 定員30名
評価等	・保護者の就労形態の多様化等に伴い、休日に家庭で保育できない場合のニーズに応じた保育サービスを行っている。
次年度以降の考え方(担当課)	・今後も休日保育を実施するとともに支所地域での実施について検討する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

5.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	・日曜・祝祭日における保育の実施 岡本保育園 7:30~18:30 休日保育延べ利用人数 642人 定員30名
評価等	・保護者の就労形態の多様化等に伴い、休日に家庭で保育できない場合のニーズに応じた保育サービスを行っている。
次年度以降の考え方(担当課)	・今後も休日保育を実施するとともにファミリーサポート事業の支所地域での普及を図る。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和3年度決算)

事業名	32320 地域子育て支援センター運営事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	・大学、医療機関と協調した子育て講座の開催や高度な幼児教育の推進、育児休暇後のスムーズな職場復帰に向けた講座開設など、多彩な子育て支援策の強化に努めます。	
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実			
			項	2	児童福祉費		根拠計画		子どもにやさしいまちづくり計画、過疎地域持続的発展計画			
			目	3	保育園費							
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2934									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・地域の子育て全般に関する専門的な支援を行うことにより、子育ての不安感を緩和し、子どもが健やかに育つ環境の整備を図る。	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援センター1か所の運営 ・乳幼児親子の交流の場の提供 ・子育てに関する相談、援助 ・地域の子育て関連情報の提供 ・子育て及び子育て支援に関する事業の実施
----	---	----	---

総会計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		R2		R3			(千円)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		1,035	880	420	450	323	△ 557
特定財源	国費 (地域子育て支援拠点事業費 1/3)	140	98	140	140	108	10
	県費 (地域子育て支援拠点事業費 1/3)	140	98	140	140	108	10
	その他(その他雑入)		12			10	△ 2
一般財源		755	672	140	170	97	△ 575
個票枝番	主な事業内容						
	地域子育て支援センターの運営	450	295	420	450	323	28
	補助金返還金	585	585				△ 585

4.令和4年度予算編成(Action)

R4予算		実施計画額		500
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
420	420	420	0	
140	140	140	0	
140	140	140	0	
140	140	140	0	
査定額	説明			
420				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・あそびの広場やすくすくランドなど乳幼児親子が気軽に遊べる場の提供、子育てに関する事業の実施 利用者数 6,175人 ・育児相談 2,640人
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言を受けて、閉所等の対応を行ったため、利用者数が減少した。 ・育児に関する相談が多くあり、相談内容によって適切な対応窓口に繋げるなど、育児不安の早期解消が図られた。 ・孤立・孤独を深める家庭が出ないよう、感染防止に努めながら開設を継続する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・事業に関するアンケート結果や利用者のニーズを踏まえ、内容の充実を図る。 ・個別による相談対応、適切な専門窓口や機関へのつなぎなど、育児不安解消を図る。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

5.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・あそびの広場やすくすくランドなど乳幼児親子が気軽に遊べる場の提供、子育てに関する事業の実施 利用者数 6,727人 ・育児相談 2,995人
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、人数制限等の対応を行った。 ・育児に関する相談が多くあり、相談内容によって適切な対応窓口に繋げるなど、育児不安の早期解消が図られた。 ・孤立・孤独を深める家庭が出ないよう、感染防止に努めながら開設を継続する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・事業に関するアンケート結果や利用者のニーズを踏まえ、内容の充実を図る。 ・個別による相談対応、適切な専門窓口や機関へのつなぎなど、育児不安解消を図る。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・子育て支援センターの運営に必要な経費を計上
---------------------	------------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和3年度決算)

事業名	32330 通園バス運行事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実	
			項	2	児童福祉費		根拠計画		子どもにやさしいまちづくり計画、過疎地域持続的発展計画	
			目	3	保育園費					
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2947							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・通園バスを運行することにより、保育園への遠隔地域からの通園手段を維持する。	概要	・通園バスの運行、維持管理
----	--	----	---------------

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		R2		R3			(千円)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		1,950	1,725	1,970	1,970	1,791	66
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他()						
一般財源		1,950	1,725	1,970	1,970	1,791	66
個票枝番	主な事業内容						
	通園バスの運行及び維持管理	1,710	1,505	1,730	1,730	1,551	46
	補助員の同乗	240	220	240	240	240	20

4.令和4年度予算編成(Action)

R4予算		実施計画額	2,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
2,621	1,950	1,950	△ 20
2,621	1,950	1,950	△ 20
査定額	説明		
1,710			
240			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・通園バスの運行(久々野・朝日・高根)
評価等	・通園バスを運行することにより、遠隔地域からの通園手段を確保できた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定 ・通園バスを運行することにより、保育園への遠隔地域からの通園手段を維持する。 ・利用者負担または公共交通の有効活用について私立保育園の状況を確認しながら引き続き検討を行う。

5.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	・通園バスの運行(久々野・朝日・高根)
評価等	・通園バスを運行することにより、遠隔地域からの通園手段を確保できた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定 ・通園バスを運行することにより、保育園への遠隔地域からの通園手段を維持する。 ・利用者負担または公共交通の有効活用について私立保育園の状況を確認しながら引き続き検討を行う。

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(令和3年度決算)

事業名	32400 児童館運営事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	市民および地域と行政が一体となって推進する協働のまちづくりにより、地域共助を強化し、地域全体で子どもや子育て世帯、障がい児(者)などを支えられる地域環境の整備を進めます。 ・気象条件に左右されない子どものための屋内型の遊び場を新規に確保します。	
			款	3	民生費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実			
			項	2	児童福祉費		根拠計画		子どもにやさしいまちづくり計画			
			目	4	児童館費							
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2934									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・児童に健全な遊びを与え、情操豊かな児童の育成と健康増進を図る。	概要	・児童館の管理・運営
----	----------------------------------	----	------------

総合計画等	主な指標	R2実績	R3実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		R2		R3			(千円)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		77,211	77,068	77,421	77,421	77,306	238
特定財源	国費(児童福祉施設整備事業費 1/3)						
	県費(児童福祉施設整備事業費 1/3)						
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)						
一般財源	77,211	77,068	77,421	77,421	77,306	238	
個票枝番	主な事業内容						
	民間活力を活用した児童館の管理・運営体制の充実	77,100	77,050	77,310	77,421	77,306	256
◎ 1	児童館への空調設置						

4.令和4年度予算編成(Action)

		R4予算		実施計画額		77,200
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)			
103,139	98,311	98,311	20,890			
8,630	7,000	7,000				
8,630	7,000	7,000				
		4,000	4,000			
85,879	84,311	80,311	2,890			
査定額	説明					
77,600	指定管理委託料					
21,000	児童センター等空調整備(城山、山王、ふれあい)					

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績・評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・国府児童館に指定管理制度を導入した。 ・指定管理者制度による昭和・城山・山王児童センター、ふれあい・国府児童館の管理・運営 利用者 35,517人
評価等	・子育て世代の情報交換、仲間づくりの場として、健全な児童の遊び場を提供することができた。 ・利用者のニーズを踏まえ、きめ細やかなサービスを提供している。 ・新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言を受けて、閉所等の対応を行ったため、利用者数が減少した。 ・孤立・孤独を深める家庭が出ないよう、感染防止に努めながら開設を継続する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定 ・指定管理者制度を活用し、利用者のニーズを踏まえた、よりきめ細やかなサービスの提供を図る。

5.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	・指定管理者制度による昭和・城山・山王児童センター、ふれあい・国府児童館の管理・運営 利用者 37,875人
評価等	・子育て世代の情報交換、仲間づくりの場として、健全な児童の遊び場を提供することができた。 ・利用者のニーズを踏まえ、きめ細やかなサービスを提供している。 ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、人数制限等の対応を行った。 ・孤立・孤独を深める家庭が出ないよう、感染防止に努めながら開設を継続する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定 ・指定管理者制度を活用し、利用者のニーズを踏まえた、よりきめ細やかなサービスの提供を図る。

担当課 予算要求 ポイント	・児童館の整備、管理運営に必要な経費を計上
---------------------	-----------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査 ・児童館への空調整備について、昭和児童センター分を公共施設適正管理計画を踏まえて見送り
-------------------	---

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり
--------------	------------

事業シート(令和3年度決算)

事業名	32630 子育て世帯生活支援特別給付金(その他世帯分)給付事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性		市長公約
			款	3	民生費		まちづくり戦略		
			項	2	児童福祉費	根拠計画			
			目	6	子育て世帯生活支援特別給付金給付費				
担当課	福祉部 子育て支援課	内線	2946						

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、食費等の支出の増加影響を勘案し、実情を踏まえた生活支援を図る取組みとして、低所得のふたり親世帯を対象に給付するもの 	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・下記の①～②にあてはまる対象者に支給(令和3年度限り) ①R3.4月分児童手当または特別児童扶養手当受給者で住民税均等割が非課税の方 ②R3.3.31時点で18歳未満の児童(障がい児の場合、20歳未満)を養育する父母等で、R3年度分の住民税均等割が非課税の方、またはR3.1.1以降の収入が急変し、住民税非課税相当の収入となっている方 ※ひとり親世帯分との併給は不可 ・児童一人あたり50千円
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R2		R3			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
					78,500	30,781	30,781
特定財源	国費(子育て世帯生活支援特別給付金給付事業費 10/10)				78,500	30,781	30,781
	県費						
	その他						
一般財源					0	0	0
個票枝番	主な事業内容						
	子育て世帯生活支援特別給付金				75,000	28,300	28,300

4.令和4年度予算編成(Action)

R4予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
査定額	説明		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

5.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・受給者数 309人 ・児童数 566人
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の影響を受けている低所得の子育て世帯の生活を支援することができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input checked="" type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
財務部 査定の 考え方	
市長査定 の考え方	

